

科 目 名		学 年	
経営工学 I A: Management Engineering IA		4B	
教 員 名 挟間 雅義 HASAMA Masayoshi			
単 位	授 業 時 間	科 目 区 分	授 業 形 態
1	100分×15回	必修	講義・前期
学 修 単 位		○	
授 業 概 要	4年生以上になると応用的な内容の学習と共に、これまで習得した“経営”と“情報”の知識を融合・発展させる必要がある。そのためには客観的に経営工学(オペレーションズ・リサーチ、最適化理論)の手法を理解することが不可欠である。4年生の経営工学ではオペレーションズ・リサーチ、5年生の経営工学では最適化理論の内容を扱う。		
到 達 目 標		評 価 方 法	
線形計画法、輸送計画問題などの基本的な手法の理解をする		①中間試験(40%)②期末試験(40%)③レポート(20%)によって評価する。	
学 習 ・ 教 育 目 標		(E)②	JABEE基準1(2)
		(d)-(2)	
授 業 計 画	回	項 目	内 容
	第1	線形計画法①	経営工学の授業紹介、オリエンテーション、線形計画法①
	第2	線形計画法②	シンプレックス法①(最大化問題)
	第3	線形計画法③	シンプレックス法応用②(最大化問題、罰金法)
	第4	線形計画法④	最小化問題、双対問題
	第5	輸送計画問題	最小費用問題(基礎と応用)
	第6	演習問題	線形計画法、輸送計画に関する演習
	第7	中間まとめ	中間試験を実施する
	第8	スケジューリング問題①	PERT(日程計画法の基礎的概念)
	第9	スケジューリング問題②	PERT(日程短縮法、日程指定法)
	第10	スケジューリング問題③	3点見積り法
	第11	スケジューリング問題④	$n \times 2$ 、 $n \times 3$ 総所要時間短縮問題
	第12	スケジューリング問題⑤	ディスパッチング法
	第13	AHP①	階層型意思決定法①
	第14	AHP②	階層型意思決定法②
第15	まとめ	全体の学習事項のまとめと授業評価アンケート調査を行う	
自学自習の内容	課題を4回程度出題する。		
関連科目	情報システム論、基礎経営学、解析、代数		
教科書	資料配布		
参考書	経営系学生のための基礎統計学、すぐわかる確率統計入門		
授業評価・理解度	最終回に授業評価アンケートを行う。		
副担当教員			
備考	教科書と配布プリントで授業を進める。		